

◇デマンド型 コミュニティバス 運行開始

7月1日、デマンド型コミュニティバス（乗合タクシー）の運行開始式典が行われました。
4月から運行している循環バスで基幹的な交通手段を確保する一方、デマンド型の乗合タクシー（需要に応じた戸口から戸口）を併用した市内公共交通がスタートしました。



なめがた素敵旅ぐるめプロジェクト事業 成果報告



行方市麻生商工会（平野毅会長）は、「地域資源の全国展開プロジェクト」の採択を受け、行方市や地域の事業者と一丸となった特産品開発に取り組んできました。その結果、これまでに「湖ぶぐ」（アメリカナマズの燻製生ハム）、「駅路（うまやし）」（芋ようかん）など11種類の商品を開発してきました。
6月25日に、知事を訪問し、事業成果を報告するとともに試食をしていただき「湖ぶぐは以前と比べるととても味が良くなったと思う。シコシコ感が増した。」などの感想をいただきました。

◇橋本茨城県知事を表敬訪問

（6/25麻生商工会・7/8やまゆりの会）



7月21日、橋本知事が「山百合まつり」会場を訪れました。

ふるさと「山百合まつり」 をPR



7月8日、井上山百合の会（関野とよ子会長）が県庁に知事を訪問しました。長年、里山の保全活動を取り組んできたことを説明し、「里山のすばらしさを知っていただくため、7月10日から開催されるふるさと山百合まつりへ、ぜひおいで下さい。」と要請しました。

◇学校給食へ とうもろこし 700本

6月23日、北浦みず菜部（本澤政雄部長）の皆さんから「美味しい物が出来たので、地元の子どもたちにぜひ食べてほしい。」と採れたてのとうもろこし700本を頂きました。

早速、市内すべての幼稚園・小・中学校の給食に提供されました。子どもたちは、甘くて新鮮なとうもろこしに大変よろこんでいました。みず菜部のみず菜は県の銘柄産地に指定されていますが、更なる品質向上を目指す活動の一つとして、とうもろこしの栽培に取り組んでいるそうです。みず菜部の皆さんありがとうございます。





◇トッパアスリート 派遣指導事業



7月8日小貫小学校において、児童の体力・運動能力の向上、スポーツの楽しさを知るきっかけ作りを目的に、2004年アテネオリンピックにソフトボール日本代表監督として出場した宇津木妙子さんを迎え、ソフトボール教室が行われました。監督からキャッチボールやノックなど直接指導をしていただき楽しい時間を過ごしました。

◇ジャガイモ掘り を体験

7月10日、玉造幼稚園の園児たちがジャガイモ掘りを体験しました。この取組みは、JAなめがた青年部玉造支部(藤崎祐一支部長)により3年前から行われている事業で、玉造地区の保育園や幼稚園の子どもたちに身近な作物であるジャガイモ掘り体験を通して、農業の楽しさや大切さを知ってもらえればとの趣旨で行ってきました。今年にはJAなめがた青年部のほか、玉造地区で就農している若手の農業者で組織する玉造農業後継者協議会(関口祐一会長)の協賛で行いました。



6月19日、太田幼稚園の園児たちがおじいちゃん、おばあちゃんたちと一緒にザリガニ釣りを楽しみました。



7月4日、太田小学校の児童代表と先生が矢畑駐在所に、子どもたちが育てた花を植えたプランターを贈りました。大切に育ててください。

訂正とお詫び

7月号の6ページ「行方の夏」の中で、繁昌十一面円座観音御縁日を8月9日(土)、10日(日)と掲載しましたが、8月9日(土)の誤りでした。お詫び申し上げますとともに、訂正させていただきます。

6月14日から19日までの期間、北浦公民館において「塙雲峰書展」が開催されました。塙雲峰先生にはこれまで北浦中学校校歌額等を書いていただき、今回は喜寿を記念しての書展開催となりました。最終日には、市役所と北浦公民館へ扁額が寄贈されました。



◇塙雲峰書展